

みどりのまちづくりアクションプラン

事業期間：2017～2021

市民・民間との連携の方針

桜の木への施肥作業を『花咲か大作戦』というイベントとして年2回実施し、市民や近隣小学校、市内ボランティア団体等と連携しながら、地域住民一体となって公園の桜の木を守り育てていくことを目指します。

桜満開プロジェクト 「市民が守る、桜を楽しむまちづくり」

目的

2017年、むつ市内のソメイヨシノの開花状況は例年と比較して芳しくありませんでした。桜の開花を毎年心待ちにする市民の思いに応え、また、GW時期に満開を迎えるむつ・下北地域の桜を観光資源として積極的にPRしていくためにも、市内主要桜スポットを中心とした、むつ市の桜の満開を目指します。

プロジェクトの方針

プロジェクト初年度に青森県内他地域の公園で学んだソメイヨシノの栽培管理技術をむつ市内の桜の名所（早掛沼公園・水源池公園・来さまい大畑桜ロード）で実践します。実践した成果について毎年検証することでむつ市における桜の管理方法を確立していくとともに、毎年定期的に桜が咲き誇る市を目指します。
人手が必要となる作業については市民ボランティア等の力を借りながら、市民一丸となってプロジェクトを推進していきます。

主な対象地

1. 早掛沼公園（約7.4ha／ソメイヨシノ325本）
2. 水源池公園（約5.6ha／ソメイヨシノ156本）
3. 来さまい大畑桜ロード（7.8km／ソメイヨシノ約1,320本）

管理の方針

自然環境との共存を目指すため、ウソに食べられても余りあるほどの花芽をつけられるような木に育てることを目指します。
また、園内の桜の木が老齢化していることから木の更新について検討していきます。

1. 桜の木の樹勢の回復・・・施肥・剪定・薬剤散布
2. ウソの追払い・・・人による追払い・追払い機器（アニマルリペラー）の設置

スケジュール

	2017	2018	2019	2020	2021	2022
『花咲か大作戦』		施肥時期にあわせて開催(春・夏・秋)				
管理作業		施肥(春・夏・秋)				
		冬季のウソ追払い				

むつ市における桜の名所



イメージ

『花咲か大作戦』



満開

